

11月定例理事会議事録

京都表具協同組合

日 時	令和3年11月2日（月）午後6時～
場 所	オンライン会議
理事・監事数	理事10名 出席理事 8名 監事 2名 出席監事 1名
出席理事名	田中 善茂,田中 浩,藤田 幸生,関 修法,木南 拓也,木下 泰喜,味元 謙児, 宮岸 篤史
出席監事名	小川 晶史
青年会長	宮岸 篤史
議長の氏名	田中 善茂
司会進行氏名	田中 善茂

1、 10月定例理事会議事録 承認の件

承認

2、総務 田中専務理事

【報告・予定】

- ・ 中小企業デジタル化推進事業支援金申請：計画は順調に推移
 - 10月18日（月） 第3ヒアリング（Zoomにて）
 - 11月 1日（月） 最終ヒアリング予定（Zoomにて）
 - ITコーディネーター京都（専門家2名）、田中浩
- ・ 2月9日（水）に伝統工芸協議会主催の「SNSのビジネス利用について（仮称）」の講習会が行われる。講師：積 高行氏（今回のコーディネーターの一人）
 - 後日、中央会から案内が来ると思います。SNSの商用利用を計画されている方は是非とも、参加されたら良いと思います。今回のECサイト構築においても幅広い観点から指導してもらいました。ポストコロナ時代に向けての準備のため、組合員向けの講習会を依頼するのも良いと思います。価値があると思います。
- ・ 推薦委員会の開催について
 - 「推薦委員選出のお願い」を各支部長さん宛に文書で依頼済み。府下支部は日下部さんに推薦委員の状況を確認の上で就任をお願いする。
 - 推薦委員会開催時期は、コロナ感染状況をみて1月中頃までに開催。理事候補者決定は3月末までをお願いする。各支部とも順番が定められているようなので、理事長から各支部長さんへ確認の連絡をしてもらう。
 - 12月の理事会で第1回推薦委員会の日程調整を行いたい。
- ・ 大阪表展2日（火）～7日（日）：2日に理事長が表敬訪問

- 全体の3分の2は学生とのコラボ作品。個々の作品は少なく感じた。
全部で40点くらいの出展であった。襖の作品は1点のみ。
- 同日、全表連の常任理事会が開催された。小林新会長の下、役割分担のブロック分けがなされ、京都は表具経師部会の副部長に就任した。全体の8割が内装業で表具師は少ない。
- 次回、全国大会は兵庫県で行われる模様。協力が求められる可能性がある。
- 本年度の技能オリンピックは12月に開催される。出場選手は既に内定していた。
- Zoomでの会議を希望する人も多く見られた。

【審議事項】

- ・昨日、11月1日（月）にコーディネーターとのヒアリングが無事に終了し、下記の内容で補助金交付申請を行うことを承認されましたので報告させていただきます。つきましては、今月中頃に下記の内容でコーディネーターからの意見書を添えて、京都府中小企業団体中央会に申請させていただきたいと存じますので、経費の支出について審議をお願いいたします。

経費一覧表

・Shopify 初期導入サポート（NISSHA）	¥ 7 0 0 , 0 0 0 —（税抜）
・商品画像撮影（竹中稔彦写真事務所）	¥ 2 0 0 , 0 0 0 —（税抜）
・写真撮影会場費（経済センター）	¥ 2 8 , 0 0 0 —（税抜）
・機材購入費（ヨドバシカメラ）	¥ 4 1 6 , 8 3 6 —（税抜）
経費合計	¥ 1 , 3 4 4 , 8 3 6 —（税抜）
補助金交付金額	¥ 1 , 0 0 0 , 0 0 0 —（税抜）
当組合負担額	¥ 3 4 4 , 8 3 6 —（税抜）

- ・Shopify の最新無料テンプレート（日本語対応版）をカスタマイズして制作。カスタマイズ費用込み。制作会社の選定は、コーディネーターとの協議の結果、(株)クロスウィッシュに決定。
- ・商品撮影は経済センター会議室を借りて撮影。約40点の撮影を2～3日間で計算。ECサイトは画像が命なので、画像の品質を重視しています。撮影延長の場合も追加料金は基本無料で約束。但し、追加の会場費用、駐車場料金は当組合が負担する。
- ・撮影した画像については、SNS・WEB、その他媒体での二次使用可能。著作権は京都表具協同組合が保有することでカメラマンと合意完了。
- ・撮影した画像は、販売促進のためにInstagramで先行公開する予定。
- ・機材購入については、360度カメラ（表美展会場風景及び屏風等の立体商品撮影用）、ミラーレス一眼レフカメラ（商品撮影用）、撮影機材、動画編集ソフト、ペンタブレット（画像加工用）を購入。
- ・カメラ関係の備品（カメラケース等）は補助金対象外なので、別途負担が4～5万円

程度生じますことをご了承ください。

<審議の結果>

上記を理事 8 人中、議長を除く 7 人の賛成で承認した。

販売ルール等の作成は、販路拡大担当の宮岸理事に参加してもらう。

3、情報広報部・共同購買事業 木南理事

【報告・予定】

- ・特になし

4、会計 藤田常務理事

【報告・予定】

- ・京表糊の販売は好調

5、建築国保 中井副理事長

【報告・予定】

- ・四役会議：11 月 17 日（水）
理事会：11 月 26 日（金）

6、技能士会・技能研修事業 関理事

【報告・予定】

- ・10 月 15 日（金）役員会
- ・11 月 2 日（火）京都技能士大会 会場: ルビノ京都堀川
- ・11 月 12 日（金）役員会予定
- ・1 月 23 日（日）技能士会講習会 京都経済センター 2 階北室
壁面の和紙貼り（講師：12 月理事会で発表）

7、表具事業 味元理事

【報告・予定】

- ・現在の受注状況について
 - 京都府から賞状額製作の依頼有り。詳細については理事長が京都府の担当者に確認する。
 - お寺さんから、「表具師を紹介して欲しい」との依頼があった。組合で仕事を受けると回答。
- ・南禅寺方丈の障子貼り換え事業について

- 10月23日に現地下見を行った。障子20枚、欄間障子12枚、軸物7幅の依頼。現在見積中。
 - ・ 見積落ちた事業の見直しについて
 - 最近、見積落ちすることが多い。表具組合が受注する場合は責任上、きちんとした仕事をして納めなければならないので仕方ないのだが、見積落ちをしない方法はないだろうか？
- <以下の意見があった>
- 品質を落としてまで受注することはないと思う。
 - みすみす仕事を逃すのは良くない。安くできるところを紹介したらどうだろうか？
 - それをすると、おかしいことにならないだろうか？ 組合員個人が引き受けても、組合の責任は免れない。深追いはしない方が良いと思う。
 - 初めに、先方の予算を聞いたらどうか？ その上で、組合事業か個人に任せるか決めたら良い。
 - それも難しいのではないか？
 - そもそも、どれくらいの値段の差で見積落ちしているのだろうか？ 僅かな金額ならば、調整しても良いと思うが、相場からかけ離れた感覚で考えておられる方もいると思う。その場合は、どうしようもないと思う。
 - 理事長の意見：組合の取り分を減らすことで対応できるならば、担当者の判断で調整してもらいたい。しかし、安く引き受ける個人を紹介する方法は現段階では時期早尚だと思う。とりあえずは、調整可能な範囲で組合が受注するようにして欲しい。

<議論の結果>

理事一同、理事長の意見に同意した。

8、販路拡大事業 宮岸理事

【報告・予定】

- ・ 特になし

9、連合会 田中理事長

【報告・予定】

- ・ コロナのため、表展は中止。
- ・ 3月の京表具展（東京美術クラブ）も中止。
 - 本年の補助事業は全て中止となった。
- ・ 木南理事より、全表連が販売している障子用の両面テープが使いものにならないとの指摘があった。組合にも在庫があるが、もう販売しない方が良いと報告。
 - 理事長が全表連事務局にクレームの電話をすることで理事一同が合意した。

- 組合取扱いの刷毛についても、品質面で少々問題があるので先方から貉（むじな）活毛購入の打診については見送る。はるかに小林製刷毛の方が良いのであえて購入する必要性は乏しい。

10、表美展事業 福本理事

【報告事項】

- ・第1回表美展委員会を11月8日（月）午後7時～ 4-D 会議室にて、今回初めてZoomでも行います。理事様には、御協力をお願いします。審議事項は、委員会で開催方法について理事以外のアイデアが出れば良いかなと思います。
 - 駐車場代金は規程に基づき、組合が負担する。
600円を負担（18時以降なので1時間200円）その場でお渡しする。
満車の場合は、後日精算とする。
 - 支部長各位から、表美展委員会出欠の返事が届いていない。理事長に推薦委員会の件も併せて連絡してもらおう。Zoomでの参加を促す。

11、刷毛供養、福利厚生事業 木下理事

【報告事項】

- ・新年会をキャンセルした。代わりに、3,4月中に表美展の反省会、表彰式、懇親会を行いたいと思う。

12、青年会

【報告・予定】

- ・特になし

13、その他

【報告・予定】

事務局より：

- ・国保から前進座チケット購入（10枚）の打診が来ている。
どう対応したら良いか？
 - お付き合いを考えて、例年どおりの対応をする。
- ・経済センターの定期賃貸借契約の更新の申請書が来ている。事業報告と事業計画書の提出も求められている。少し面倒な書類である。家賃は据え置きとなった。
 - 書類作成は専務理事が担当。入居時の計画書等を模して作成。期日の26日までに提出する。

次回、１２月定例理事会は１２月７日（火）午後６時からのオンラインで開催予定

議長は、以上をもって議案の審議を終了した旨を告げ、閉会を宣す。本理事会の議事の審議要領及びその結果を明確ならしめるため、本議事録を作成し、議長並びに出席理事は、次に記名押印す。

議 長 田中 善茂

出席理事 中井 伸年

出席理事 田中 浩

出席理事 藤田 幸生

出席理事 木南 拓也

出席理事 関 修法

出席理事 味元 謙児

出席理事 福本 貴志

出席理事 木下 泰喜

出席理事 宮岸 篤史

出席監事 中島 實

出席監事 小川 晶史

（議事録作成理事） 田中 浩